

令和6年度 兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会事業計画（案）

1 総会の開催

時 期：令和7年3月

場 所：淡路島内

議題等：令和6年度事業の進捗状況、令和7年度事業計画 等

2 幹事会の開催

(1) 第1回幹事会

日 時：令和6年7月25日（木）

場 所：鳴門市役所

議題等：令和5年度事業報告及び収支決算報告、令和6年度事業計画案及び
収支予算案 等

(2) 第2回幹事会

日 時：令和7年1月～2月

場 所：洲本市

議題等：令和6年度事業の進捗状況、令和7年度事業計画 等

3 世界遺産登録に向けた学術調査及び調整

(1) 世界文化遺産登録に向けた学術調査

① 「鳴門の渦潮」世界遺産登録学術調査委員会（事務局：徳島県観光スポーツ文化部）の開催

内容：鳴門の渦潮の世界文化遺産としての普遍的価値及び唯一性を立証するための
の調査に対する指導・助言

② 「鳴門の渦潮」調査研究会による調査・研究

内容：令和5年度に引き続く調査を実施し、年度末に報告書を作成。

淡路の「分間絵図」及び「淡路名所図会」を基に、歴史地理学的手法で「鳴
門の渦潮」の文化的景観についての調査・研究

合同研究会を開催し、各研究内容について意見交換を行う。（2回開催予定）

(2) 世界自然遺産登録に向けた学術調査

① 「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録学術調査委員会（事務局：兵庫県淡路県民局）の開催

鳴門海峡の渦潮の世界自然遺産としての顕著な普遍的価値を立証するための
追加調査に対する指導、助言

② 海外連携調査

ア ノルウェー・ノード大学との共同研究調査

覚書に基づくノード大学との共同研究の促進

イ スコットランド・SAMS（スコットランド海洋科学協会）との共同研究調査
SAMSとの研究協力に関する覚書の締結並びに共同研究の開始、コリーヴレ
ッカン海峡の渦潮の発生機構の解明

ウ 鳴門・サルトストラウメン・コリーヴレッカン海峡の渦潮についての比較表の
作成

③ 地質、景観調査

ア 渦潮の形成過程にかかる地形・地質調査

- ・ 渦潮の発生開始年代や、発生後の鳴門海峡の環境変遷を明らかにするとともに、渦潮発生
の要因となった地形成立過程の希少性を検証
- ・ 渦潮の多様性を生む海釜・海闕地形の形成要因を検討するため、湿潤条件下
における砂岩と泥岩の浸食耐性の違いを検証

イ 風景・景観調査

- ・ 鳴門海峡の渦潮の美的価値の証明において重要と考えられる鳴門海峡の景観
の本質的価値とその継承に関する調査分析

(3) 世界遺産登録に向けた調整

世界遺産登録に向け、国（環境省・文化庁）や関係機関等の調整

4 今後の世界遺産登録の方向性(登録に向けたアプローチ)の検討 ※兵庫・徳島合同

兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録検討会議を開催し、今後の世界遺産登録の方向性を検討する。

検討会議の検討結果を踏まえ、協議会としての今後の世界遺産登録の方向性（登録に向けたアプローチ）を決定する。

5 「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録に向けた情報発信（別紙参照） ※兵庫・徳島合同

2025年大阪・関西万博に合わせて開催する国際シンポジウムに向け、事業実施計画を作成のうえ、国内外招聘者調整、開催に向けた調整を行う。

6 世界遺産登録に向けた普及啓発

(1) パンフレット等PRツールの作成・配布

- ①鳴門海峡の渦潮パンフレット（日本語・英語）の改訂
- ②子ども向けパンフレットの配布
- ③ラッピングバスによる世界遺産登録推進活動のPR
- ④「鳴門海峡の渦潮～文化編～」リーフレットの広報・配布
- ⑤その他啓発グッズの作成

(2) 普及啓発イベントの開催

- ①部活動の作品展、出前授業等、学校と連携した普及啓発
- ②各種出前講座、各種団体が主催する講演会などを活用した普及啓発

(3) 助成制度「普及啓発活動支援事業」の実施

淡路島内及び鳴門市内の団体が実施する鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた普及啓発活動に対し必要な経費の一部を助成

(4) 協議会構成団体の相互連携による「鳴門の渦潮」の世界遺産登録に向けた普及啓発活動の活性化をめざした取り組み

- ①協議会ホームページ上で構成団体の取り組みの紹介
- ②構成団体が実施する啓発活動（イベント等）での啓発
- ③協議会ホームページと構成団体ホームページの相互リンク